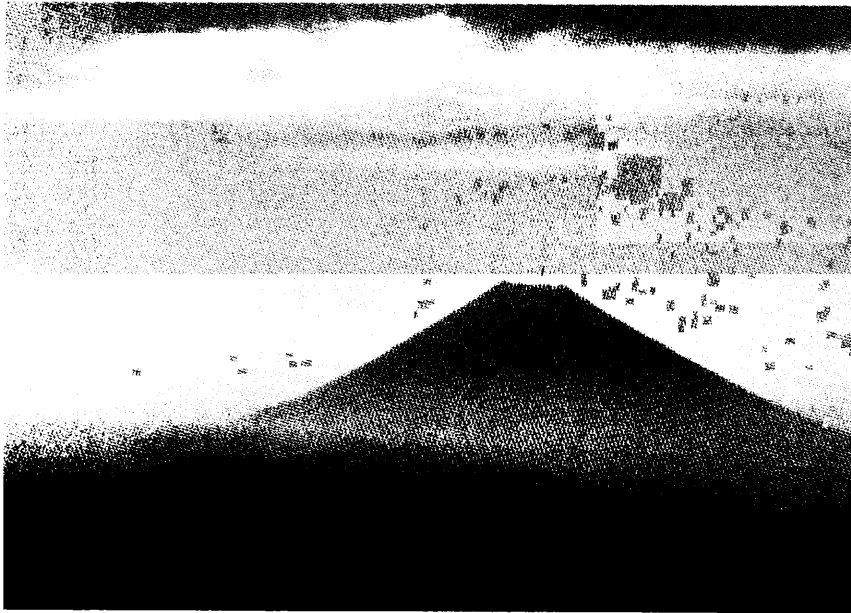


謹賀新年



大塚真之撮影



No.463

治安維持法犠牲者
国家賠償要求同盟
編集発行人針谷宏一

〒113-0034 東京都
文京区湯島2-4-4
平和と労働センター・全労連会館

電話 03(5842)6461

FAX 03(5842)6462

<http://www7.plala.or.jp/tian>

頒価 50円

主な記事

- 新年のあいさつと決意
- 新春随想／杉浦正男・岩崎明日香・鈴木いさお
- 顕彰碑／岩倉政治・富山
- 時の焦点／「改憲の権謀術数」
- 抵抗の群像／西村欣治郎 奈良・兵庫
- 同盟文芸／短歌・俳句・川柳 年間秀作選

7 6 5 5 4 2

万 彩

望月たけし

師走選挙原発ゼロへ票どすん

望年の加齢する木々夜は蒼し

民のこえ万彩ガラス窓初日

少年の耳に澄むそら大あした

迎春の山河あたらし不屈の道



「戦争する国」許さない決意新たに 同盟活動を発展させましょう

会長 柳河瀬 精

新年おめでとうございます

年末総選挙の結果、残念ですが自民党中心政権の復活となり、改憲勢力が3分の2を超えました。

自民党は改憲、国防軍の創設を政権公約に掲げました。そればかりか、集団的自衛権行使を可能とする「国家安全保障基本法」「国際平和協力法」の制定をすぐにやるとしており、まさに「海外で戦争する国」へ突き進もうとしています。また、教科書検定基準の「抜本的改善」、近隣諸国条項見直しを掲げて、侵略美化教科書の押し付けをたくらんでいます。

秘密保全法はまだ成立こそしていませんが、すでに国家公務員6万4000人の身辺調査が行なわれています。

21世紀を平和と人権の世紀をめざす世界の流れはますます強まっています。日本の動向は、これに逆行するものです。

「ふたたび戦争と暗黒政治を許すな」を掲げてたたかう同盟が民主勢力と協働して奮起する時です。

新しい年のはじめに、同盟運動を国民的運動へ発展させる決意をいっそう強め、旺盛に会員を拡大し、国賠署名の取り組みを強めましょう。

「去年今年貫き護憲声高」に

山形県本部会長 島津 昭

総選挙を経て激動の年明けです。

日本の進路を、再び戦争と暗黒政治を許さない日本国憲法の路線に、う。

確かと位置付けるには、まだ紆余

曲折があるようです。同盟の役割

はますます重要になってきます。

不屈の本領を大いに発揮しましよ

賀正

中央本部役員・顧問

会長

柳河瀬 精

副会長

井上 敏江

角銅 立身

栗田 翠

島津 昭

林 洋武

増本 一彦

宮田 汎

矢島 恒夫

山崎 元

針谷 宏一

事務局次長

小池 莊市

田中 幹夫

藤田 廣登

常任理事

高野 五郎

横山 博子

伊藤 俊

高杉 さと

牛山 靖夫

最上 健造

菅野 亨一

中嶋 育雄

藤本 増美

小室 仁彌

高根 賢一

植田 泰治

小原 靖

紺野 君子

柄澤 義郎

佐藤 一

遠山 武

北口 吉治

水野 晃治

宇野美代子

岡本 康

塩田 一行

藤本 護

保田 慶子

勝部 庸一

中元 輝夫

梯 富子

田中 和夫

森岡 幸一

久野 精士

戸次 達雄

上野 隆司

会計監査

吉田 忠文

松井 久雄

理事

北渡道・大澤淳基

北渡道・増山和則

青森・館山篤広

岩手・小杉正夫

秋田・高田 博

山形・瀬野幸男

福島・加藤 起

茨城・久保田俊雄

栃木・小貫 暁

群馬・長谷田直之

埼玉・加納幸子

千葉・中山 功

東京・山本隆造

東京・清水邦治

神奈川・村田泰子

神奈川・山田良夫

山梨・高取国勝

長野・遠山茂治

新潟・佐藤良夫

富山・小森 修

福井・吉田一夫

石川・金子親好

岐阜・片桐義之

静岡・江川佐一

愛知・飯田 勇

三重・橋本 茂

滋賀・西田 清

京都・三原 哲

京都・芝井清生

大阪・島本高男

大阪・柴田雅子

大阪・橋本恵美子

大阪・有川 功

奈良・田辺 実

和歌山・網本和代

和歌山・鶴田至弘

鳥取・草刈 司

島根・大森祥子

岡山・鈎立太郎

広島・片桐隆三

山口・岡藤和代

徳島・大栗丸人

愛媛・岡田厚美

高知・岡村正弘

福岡・上田 実

佐賀・関谷敏正

長崎・松田雅武

熊本・國宗 直

大分・遠入建夫

宮崎・天水貞照

鹿児島・里山和子

沖縄・上原清治

事務局員

岡部八千代

顧問

近江谷昭二郎

神戸 照

都留 忠久

富矢 信男

溝渕 政子

宮田 勝

県本部確立の年に

群馬県本部 長谷田直之

新しい年を同盟の大きな前進の年にしたい。群馬県同盟は第1に、組織の確立をめざします。第2に、署名活動や請願活動を強めます。

第3に、今年は小林多喜二没後80周年にあたります。9月8日予定の第6回伊勢崎・多喜二祭成功へ協力を強めます。第4に、活動の先駆者の掘り起こしと治安維持法の学習を行います。

原発廃炉、脱増税と結んで

静岡県本部会長 漆畑長一

①浜岡原発をはじめ国内のすべての原発の即時永久廃止・廃炉をめざして闘います。

②消費税の引上げの実施を直ちに切りやめ高額所得者への富裕税の課税を行うための政治改革をめざして闘います。

③治安維持法犠牲者への謝罪と国家賠償の実現に向かって努力し、署名と会員拡大に努力します。

主体性を生かして

福井県本部会長 吉田一夫

今年は一層がんばらねばならない年だと思います。

昨年の総選挙。また、政治情勢でも、軍事、天皇、貧困の言葉が出てきました。危ないときです。

「原発ゼロ」「九条守れ」「重税」。治安維持法国家賠償要求同盟の役割は重要です。同盟のアイ

デンティティ(主体性)です。

先人達の意思を継いで

兵庫県本部会長代行 藤本 護

昨年は県同盟結成30周年記念集会を内外の協力で開催、「歴史を拓いた人たちの記録」を発刊、兵庫における先覚者の足跡を再認識、広範な方々と感動を分かち合いました。

いま排外主義と政治の右傾化のなか、人権と国民主権、侵略戦争反対の不屈の先人たちの意思をつぎ治安維持法、レッド・パージ犠牲者の名誉回復のために闘います。

国民の怒りを政治変革に

山口県本部会長 林 洋武

海鳴りのような国民の怒りを政治変革の大波の年にしましょう。

昨年、国民生活の破壊を進める民自公の悪政、第三自民の反動政治推進に、原発反対、TPP反対、オスプレイ飛ばすな、消費税に反

対し健康と生活を守れと国民の怒りが広がりました。戦後処理問題も含めてこの海鳴りの怒りを大波に変える年です。

今年こそ、3000名突破を

高知県本部会長 森岡幸一

昨年は横村浩生誕100年祭を同盟も入る実行委員会で開催し、高知の誇りである詩人を偲びました。今年は黒原善太郎没後80周年の顕彰活動に取り組みます。

今年は組織の拡大強化。長年、3000名突破に挑戦してきましたが今一步のところで達成に至っていません。今年は大大会の年であり、それに相応しい飛躍をめざします。

西田信春虐殺80周年の年

福岡県本部会長 角銅立身

今年は「2・11」大弾圧、西田信春虐殺80周年です。15年戦争開始の中、当時20〜30歳代の先輩たちは、帝国主義戦争に反対し主権在民を求めて闘いました。彼らの心を心とし、憲法改悪、「海外で戦争する国」を許さず、広範な人々、とりわけ青年・学生・女性の歴史認識を確立し、同盟運動を飛躍させましょう。



改憲、国防軍保持、

集团的自衛権などを公然と掲げた自民党が294議席、政権復帰となった。一方、

その対極に在り消費税増税中止、原発即時ゼロ、TPP反対、憲法9条を生かすなど国民の深部の声を代表した日本共産党は8議席。民主党は57議席と激減し政権から転落。昨年節走、総選挙の結果である▼比例区で自民は57議席(前回55)と約3割の議席率だが小選挙区では実に約8割を得た。これが民意を著しく踏みにじる選挙制度だ。こうして戦後史のなかでももっとも危険な内閣のスタートとなった。国民との根本的矛盾はいよいよ激しくなることは必至であり東アジア諸国との矛盾の進行も避けられまい▼原発の危険性は規制委員会の調査でも活断層の可能性がますます明らかとなっており、「10年以内に結論」などの悠長な対応を国民が許すまい。新しい頁はめくられた。村山・河野談話すら攻撃する状況のもと同盟運動も新たな決意でスタートだ。(仁)

新春随想



昔の仲間が集まって一杯やった。話題になったのは、昔と今の資本家を比べどちらがひどいかという問題だった。今の資本家の方がひどいという意見が出た。資本主義の行き詰まりから来る不況を口実に、莫大な利益を懐にしながら、大手電機産業の大リストラが行われている。そのやり方があくどい。職場に憲法、労働法などない、労働者を連日呼び出し、会社を辞めろと辞めるまで強制、夕刻突然クビだ、明日から来るな

資本家の悪行許さぬ闘いを

杉浦正男

とロックアウト解雇。それを許しているわれわれの側にも問題があるのではないか。横暴な資本家に対し、闘いを組織し、闘いを通じ労働者の間に怒りと憎しみを植えつける活動が弱くなっているのではないか。日本では最近ストライキやゼネストがなくなつたね。その中で出た意見では、治安維持法下、あのどんな横暴な弾圧下でも、私達の先輩はどんな心構え、どんな方法で大衆の間に闘いを組織し、労働者を教育したかの経験を学ぶことが大切だねとの結論に達した。(平和と労働センター！全労連会館顧問、99歳)



今年、私たち日本民主青年(民青)

「未来は青年のもの」

岩崎明日香

同盟にとつては、前身である共産青年同盟の創立90周年の年となります。治安維持法によつて弾圧された方々の多くが青年でした。また、初代委員長川合義虎は、関東大震災の救援活動に奔走しているさなかに絶対主義的天皇制国家によつて虐殺されています。私たち青年同盟の先輩がたは、その若い命いっぱい、戦争反対と国民主権の日本をめざしてたたかい、その高い志は、戦後の日本国憲法に実つています。とりわけ、東日本大震災と原発事故以降、「真実はどこにあるのか」「これまでの日本のままでは未来がない」「自分たちが立ち上がつて変えなければ」と自ら立ち上がる若い世代の輪が広がっています。「未来は青年のもの」「青年動くときすでに勝利の光あり」——川合義虎の言葉と精神をまっすぐに受け継いで、新しい年に、新しい日本の未来をひらくため、仲間とともに頑張りたいと思います。(民青同盟東京都委員長)

昨年4月、春爛漫の大阪城内、鶴形碑の前で同盟大阪府本部の花見大会が催された。



この花見大会に岩佐ダン吉さんと共に招かれた私は、塩田一行さんから機関紙「不屈」の川柳欄の選者のお話を受けた。自身もまだ勉強中の身であり、とてもこんな大任は無理だとお断りしたのだが、あまりに熱心なお勧めに浅学も顧みずこれをお引き受けするこ

天寿とや彬・多喜二は二十九で

鈴木いさお

が、高く、どの句も私の心を揺さぶるものばかりであったが、中でも6月に会った山田良夫さんの荒れ野だが口笛吹いてゆくと決めるは、実にすばらしい一句だと思ふ。表現は直接的ではないが、その裏に隠されている世の中の矛盾を「荒れ野」と「口笛」に置き換えた穿ちの手法は正に川柳の醍醐味であろう。川柳は人それぞれの想いを17音字に込めて表現する究極の短詩文芸である。これからも会員諸氏の想いを川柳に乗せて、どんどんご寄稿されることを切望してやまない。(あかつき川柳会)

顕彰碑 探訪

「宝暦騒動」描いた岩倉政治の

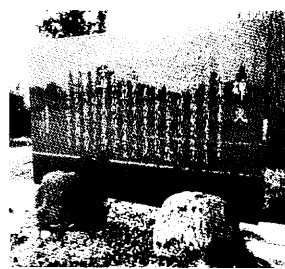
「田螺のうた」文学碑—富山

岩倉政治は1903年、富山県東砺波郡高瀬村(現・南砺市高瀬)に生まれた。1932年、大谷大

哲学学科卒業、33年、プロレタリア文化連盟無神論者同盟に参加。翌年、思想犯で検挙、200日間拘留、39年11月、再び思想犯で検挙された。

1946年4月、衆議院議員選挙に無所属で立候補、48年、日本共産党に入党。選挙に通算10回出馬した。同盟富山県支部創立時の支部長でもある。

岩倉は、児童文学『空気のなくなる日』をはじめ『村長日記』『行者道宗』『稲熟病』『田螺のうた』



『無告の記』など風土に根ざし人間愛に満ちた作品を

この内の『田螺のうた』は、江戸時代の中期、1757(宝暦7)年に長雨と川の氾濫による大凶作、米価高騰に苦しんでいた北市村(現・南砺市北市)の農民の決起に、城端町周辺の農民や町民が加わり、約1000人が同町の米問屋に押しかけ、5軒を打ち壊し、首謀者の北市村の農民3人が処刑された「宝暦騒動」の史実をもとにした小説である。

凶作にもかかわらず、年貢米を厳しく取り立てる加賀藩と米価をつり上げる米問屋に死を覚悟して抗議をした勇敢な村人の姿を描いたもので、1963年に騒動の地となった北市地区の住民たちが、次代の人たちに読み継いでもらいたいと、宝暦騒動犠牲者供養塔の横に『田螺のうた』の碑を建立した。

(同盟富山県本部・山崎寿美子)

総選挙を迎えて原発、消費税、社会保障、TPP、普天間基地などに加えて改憲問題が大きな争点となっています。

十指に余る党派選挙とともに、争点の多種多様が今回の総選挙の特徴。この特徴は来年夏の参院選にも引き継がれます。

時の焦点

なかでも「改憲問題」が政権与党も野党第1党の両極がともに改憲勢力のうえに、第3極を標榜する複数の新党もそれぞれ改憲派だけに改憲問題はもつとも重大な争点です。

総選挙をめぐる政局を国際論調はこぞって「日本の混乱と右傾化」を懸念しているのも貴重な警告です。

改憲勢力の主流は、「超タカ派」が主導する自民党。2010年1

月の党大会で新綱領をつくり「憲法の改正」を基本に据え、その後「改正憲法草案」を発表、総選挙政策として、「自衛隊を全面的に拡充強化して国防軍に昇格」、「解釈改憲で集団的自衛権の行使」、

「教科書検定基準を変えて教育思想の改善」など、軍事大国化の路線を明示しました。

「9条守れ」は国民の過半数以上の世論にもかかわらず、いわゆる「永田町論理」では共・社両党以外、積極・消極の差異はあれ、改憲党派が多数を占めています。

「改憲の権謀術数」

以下、私見ですが政権与党の凋落必至の総選挙後、参院選を以て自民党は改憲策動を強め、政治日程化をはかるでしょう。第1に、解釈改憲で集団的自衛権を決め、日米安保ガイドライン改定や安全保障基本法の新設などで具体化をはかる。第2に、改憲の発議と国民投票の実施に当たって、最初は改正手続きの両院議員の2/3以上を1/2以上で緩和する。第3に、改憲勢力の合意を確保してのち、国防軍など9条の全面改憲の実現を目ざす。いわゆる「外堀を埋めて、つぎに内堀を超えて本丸に迫る」国民を幻惑する権謀術数が予測され、同盟運動も正念場を迎えます。

2012・12・11 (元)

抵抗の群像



関西学院社研活動、党幹部を守り

拷問、虐待で獄死した

西村欣治郎

西村欣治郎（1902～31）は、関西学院生で、多くの分野で名は出るが、伝説の人であった。昨年、兵庫と奈良の国賠同盟の協力で、

出生地・実家現存（奈良県御所市戸毛）、墓、写真（3回忌記念写真、須藤五郎参院議員・関学同級生の墓前訪問）、生い立ち、検挙後の状況などが初めて判り、西村の短いが、豊かな活動が明らかに

関西学院へ一社研活動に参加

奈良県郡山中学を経て、朝鮮で

代用教員、徴兵で軍隊入り後、関学文学部哲学科へ入学。27年詩誌「木曜島」創刊号（表紙絵・小磯良平、浅野孟府）から詩創作をはじめ、坂本遼、竹中郁、谷村定次郎、山田初男、池田昌夫、米沢哲、後藤耕作、及川英雄、原理充男たち詩人と交流。青柿善一郎の呼びかけで酒井一雄、村田豊治、米沢

哲らと社会科学研究会を持ち、合宿生活をした。

1960年代、山岸一章が、戦前の青年活動家を描く人物を探していた時、元関学生青山順三、神戸女学院生島田フキは、西村を推薦、西村が文化運動、党や共青の活動でも「きんちゃん」と慕われていたと語っている。

西村は叔母の下宿屋（大阪守口町）によく訪れ、下宿していた相愛女子専門学校教師、同じ26歳の梯明秀と交流する。京大哲学科の先輩の戸坂潤を紹介され、29年関学哲学学会会長になった西村は、哲学会公開講演会講師に戸坂を呼ぶ。28年5月ナツプ機関誌「戦旗」創刊、関西オルグに久板栄二郎が来神、灘区上野通に拠点を作り、西村、林田光利らでナツプ関西地方委員会発足、関西のプロレタリア芸術各分野の活動の先頭にたっ

た。三宮喫茶店パウリスタ階上で第1回プロレタリア美術展を開催、岡本唐貴、浅野孟府等と交流、小野宮吉・佐野碩らの詩の朗読会も開いた。「戦旗」神戸支局としても、関学、神戸高商、高砂、姫路、県商、神戸製鋼、ダンロップ、川造、三電、市電、大丸、三越などで班を組織した。

宝塚歌劇の須藤五郎と共に

29年関学が西宮市上が原に移転。

宝塚歌劇音楽教師、指揮者須藤五郎は、創刊以来「戦旗」読者であった。宝塚のレビューが軍国主義賛美とエログロ、ナンセンスに流されるのを悶々としていたが、音楽家3名、背景画家3名とで、「戦旗」で繋がった西村を講師に、科学的社会主義の学習会を月2～3回始めた。党への寄付金を毎月30円（大学卒80円給料の時）西村に渡した。西村の頼みで党幹部3名を長期にかくまう。30年2月末特

高が踏み込み、須藤は検挙、解雇されるが、校長小林一三は、復職を求め、その後宝塚の黄金時代をきづく。須藤は「私はいささかも後悔しない。私が困難を覚悟で守つ

たのは日本共産党であった。私こそ、私の目を開いてくれた党に感謝しなければならぬ立場である。」と書いている。

西村は、また梯、戸坂との思想的交流を深めていた。30年1月西村から逃走中の党幹部を2人に紹介、1泊を依頼した。これが発覚して2人は検挙。

壮絶な死―逮捕、拷問、発病、獄死

西村も地下活動に入り、卒業直前に「除籍」に。7月16日東京市外で逮捕、大阪へ移送、拷問と虐待で発病、31年10月2日大阪北区若松町未決監で「脳溢血」で29歳で獄死とされている。関学同級の戦後県庁幹部になった及川英雄は、「無残にも虐殺されてしまった。」と書いている。

33年3回忌の集合写真が戦前から実家の仏壇の上に置かれている。宝塚歌劇のメンバーの女性もいると伝えられている。叔母の下宿屋が拠点だったが、「特高は来なかった。欣治郎は、拷問に屈せず口をわらなかつた」と叔母は語っている。（同盟兵庫本部・田中隆夫）

同盟文芸

2012年間秀作選

短歌

碓田のぼる選

大津波で廃墟になりし一面にいずこから来しコスモ

スガ咲く

静岡県

江川 佐一

普天間も辺野古もならぬ民の声怒るうんばあジゴ

ンの海ぞ

福井県

元山章一郎

飲む薬は食前、食後、就寝前、一日二十九錠で命を

繋ぐ

新潟県

加茂川ハル子

麻痺したる父の背流しいる時に特高に押し入れられし

と不意に言い出づ

神奈川県

佐久間眞一

濁流の襲いし名勝耶馬溪に党市議達が泥出しに馳す

大分県

渡辺 幹生

斃れゆく兵を抱きて反戦の決意してから七十年経つ

東京都

若林 義人

先ゆきの限りを憶えば老介護時として語気荒げしを

悔ゆ

東京都

山崎 元

店頭に桜餅も並べ居て傘寿の友は老舗を守る

岐阜県

和田 昌三

海軍の将校たりし友なれど党に加わり楽しく生きお

り

兵庫県

岸本 守

フクシマをいくつ作れば気が済むや稼働に蠢く新たな

「神話」

鳥取県

大久保禮吉

俳句

塞ぐ時代多喜二は答え梅白し

神奈川県

福岡まもる

春を呼び春を学びてわれすすむ

岩手県

菅原 文治

秋深む見えぬセシウム無言の村

三重県

橋本しげる

土掘ればどこも骨出る沖縄忌

兵庫県

岸本 守

胸底の火種ひとつは烏瓜

埼玉県

咲沢 美江

川柳

荒れ野だが口笛吹いてゆくと決め

神奈川県

山田 良夫

除染した土を首相に届けたい

埼玉県

福家 駿吉

子や孫の未来信じてデモの列

大阪府

大和 峰二

消費税色づけしたいその行方

鳥取県

大久保禮吉

健康の秘訣は無理をしないこと

岩手県

菅原 安治

会員拡大目標突破

愛知県本部

愛知県本部は、11月29日緊急役員会を開き、会員拡大目標を突破したことを確認した(606名)。

11月の拡大は17名(死亡3、退会4)で、県副会長祖父江組10名拡大をはじめ、それぞれ拡大の経験語り合った。

また、全国女性交流集会参加者の報告を聞き、引き続き会員の拡大に取り組むことをはじめ、当面の総選挙闘争、署名活動、年末課題をやりとげることを誓いあった。



(同盟愛知県本部・水野昇治)

政令都市で初の快挙

札幌市議会が意見書採択

北海道本部

札幌市議会は12月13日、同盟札幌支部の要請した「国賠法制定を求める意見書」を共産、民主、公明、ネットが提案し、改革みんな、みんなの党の賛成多数で採択。

政令都市では全国初。全国的にも大きな影響が期待されます。

多喜二没後80年・生誕110年記念など 1・2月各地の顕彰活動

【北海道】

◇相沢良碑前祭・記念の集い

1月27日(日) 11時半 碑前祭 13
時記念の集い

◇多喜二を語るつどい・くしろ

2月10日(日) 13時半 市生涯学習センター記念講演・長谷田直之

◇西田信春没後80年碑前祭

2月11日(月) 13時半 新十津川町大和福祉会館前 記念講演・宮田汎

◇野呂栄太郎没後79年墓前祭

2月19日(火) 11時 札幌平岸霊園 碑前祭 14時 長沼野呂記念公園

◇小樽多喜二祭

2月20日(水) 13時半 墓前祭

奥沢墓地 18時半 記念の夕べ

小樽市民センター 記念講演・尾西康充

【秋田県】

◇第48回多喜二祭

2月16日(土) 13時 県生涯学習センター 記念講演・荻野富士夫

◇大館多喜二祭

2月17日(日) 14時 大館中央公民館 記念講演・荻野富士夫

【埼玉】

◇所沢多喜二祭

2月18日(月) 18時半 所沢ミュージアム 記念講演・荻野富士夫/多喜二展 12時~20時半

同所展示室

【東京】

◇杉並・中野・渋谷第25回多喜二祭

2月19日(火) 渋谷区文化総合センター 記念講演・澤地久枝 ピアノ演奏・村上弦一郎

アノ演奏・村上弦一郎

◇多喜二追悼ウォーク

2月20日(水) 13時 集合・麻布十番駅4番出口↓虐殺の地築地へ、ガイド・藤田廣登090(4527) 1129

7) 1129

【神奈川県】

◇七沢多喜二祭

2月23日(土) 14時 伊勢原市民文化会館 記念講演・奈良達雄

【滋賀】

◇県本部結成25周年記念の集い

1月20日(日) 11時 中国料理「かすが」記念講演・柳河瀬精/レセプション

【大阪】

◇大阪多喜二祭

2月23日(土) 13時半 クレオ大阪東ホール 記念講演・ノーマ・フィールド

【兵庫】

◇兵庫多喜二祭

2月24日(日) 14時 のじぎく会館大ホール 記念講演・ノーマ・フィールド

【福岡】

2月17日(日) 13時 リファレンスビル(博多駅東口) セミナー

「2・11 西田信春80周年の集い」

急行 緊発

「同盟者テキスト」

〔仮称〕

昨秋、同盟三役などが執筆した諸論文を一冊に収録し、緊急発行。積極的に活用してください。

【収録論文】

①「人道に対する犯罪、歴史問題の処理は世界の流れ―治安維持法犠牲者に謝罪と賠償を」 柳河瀬精会長 (『前衛』2012年1月号所収)

②「国賠同盟の飛躍的前進をめざす―神奈川の『闘いは、ここから』闘いは、いまから」 増本一彦副会長 (『治安維持法と現代』2012年秋季号所収)

③「戦後67年、強まる戦後補償の闘いと同盟運動を考える」 近江谷昭二郎顧問 (『治安維持法と現代』2012年秋季号所収)

④「日本政府の歴史問題に関する取り組み―平和と人権の確立のために」 柳河瀬精会長 (パンクバーでの挨拶から)

◆体裁 A5判 48ページ

◆発行 1月中旬予定

◆定価 200円

◆申込先 都道府県本部

◆申込先 都道府県本部

◆申込先 都道府県本部

◆申込先 都道府県本部

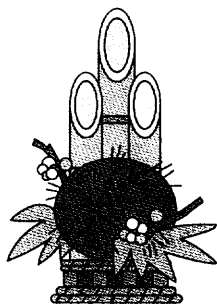
◆申込先 都道府県本部

〒113-0033 非核の政府を求める会 東京都文京区本郷二丁目二番三 本郷七番館二〇二二号 ☎〇三—一三八四—六五八八 F〇三—一三八四—二九六八	日本共産党 中央委員会 東京都港区千駄ヶ谷四丁目二番一七 ☎〇三—一三四〇—三六一一	二〇一三年 元旦 日本共産党 国会議員団 東京都千代田区永田町一七一(衆議院内 ☎〇三—一三五八—一五八八八	自由法曹団 団長 篠原 義仁 東京都文京区小石川二丁目二番一八 DIKマンション小石川二〇一〇号 ☎〇三—一三八四—三九七一	全国商工団体連合会 会長 国分 稔 東京都豊島区目黒一丁目三番一三 ☎〇三—一三九八—四三三九 F〇三—一三九八—八〇八二	全日本民主医療機関連合会 会長 藤末 衛 東京都文京区湯島二丁目四 平和と労働センター七F ☎〇三—一五八四—二六四五一	日本共産党 東京都豊島区目黒一丁目三番一三 ☎〇三—一三九八—四三三九 F〇三—一三九八—八〇八二	日本共産党 東京都豊島区目黒一丁目三番一三 ☎〇三—一三九八—四三三九 F〇三—一三九八—八〇八二
日本平和委員会 東京都港区芝一丁目四九 平和会館 ☎〇三—一三四五—一六三七七 F〇三—一三四五—一六二七七	日本共産党 東京都港区千駄ヶ谷四丁目二番一七 ☎〇三—一三四〇—三六一一	日本共産党 東京都港区千駄ヶ谷四丁目二番一七 ☎〇三—一三四〇—三六一一	日本共産党 東京都港区千駄ヶ谷四丁目二番一七 ☎〇三—一三四〇—三六一一	日本共産党 東京都港区千駄ヶ谷四丁目二番一七 ☎〇三—一三四〇—三六一一	日本共産党 東京都港区千駄ヶ谷四丁目二番一七 ☎〇三—一三四〇—三六一一	日本共産党 東京都港区千駄ヶ谷四丁目二番一七 ☎〇三—一三四〇—三六一一	日本共産党 東京都港区千駄ヶ谷四丁目二番一七 ☎〇三—一三四〇—三六一一
日本共産党 東京都港区千駄ヶ谷四丁目二番一七 ☎〇三—一三四〇—三六一一	日本共産党 東京都港区千駄ヶ谷四丁目二番一七 ☎〇三—一三四〇—三六一一	日本共産党 東京都港区千駄ヶ谷四丁目二番一七 ☎〇三—一三四〇—三六一一	日本共産党 東京都港区千駄ヶ谷四丁目二番一七 ☎〇三—一三四〇—三六一一	日本共産党 東京都港区千駄ヶ谷四丁目二番一七 ☎〇三—一三四〇—三六一一	日本共産党 東京都港区千駄ヶ谷四丁目二番一七 ☎〇三—一三四〇—三六一一	日本共産党 東京都港区千駄ヶ谷四丁目二番一七 ☎〇三—一三四〇—三六一一	日本共産党 東京都港区千駄ヶ谷四丁目二番一七 ☎〇三—一三四〇—三六一一
日本共産党 東京都港区千駄ヶ谷四丁目二番一七 ☎〇三—一三四〇—三六一一	日本共産党 東京都港区千駄ヶ谷四丁目二番一七 ☎〇三—一三四〇—三六一一	日本共産党 東京都港区千駄ヶ谷四丁目二番一七 ☎〇三—一三四〇—三六一一	日本共産党 東京都港区千駄ヶ谷四丁目二番一七 ☎〇三—一三四〇—三六一一	日本共産党 東京都港区千駄ヶ谷四丁目二番一七 ☎〇三—一三四〇—三六一一	日本共産党 東京都港区千駄ヶ谷四丁目二番一七 ☎〇三—一三四〇—三六一一	日本共産党 東京都港区千駄ヶ谷四丁目二番一七 ☎〇三—一三四〇—三六一一	日本共産党 東京都港区千駄ヶ谷四丁目二番一七 ☎〇三—一三四〇—三六一一
日本共産党 東京都港区千駄ヶ谷四丁目二番一七 ☎〇三—一三四〇—三六一一	日本共産党 東京都港区千駄ヶ谷四丁目二番一七 ☎〇三—一三四〇—三六一一	日本共産党 東京都港区千駄ヶ谷四丁目二番一七 ☎〇三—一三四〇—三六一一	日本共産党 東京都港区千駄ヶ谷四丁目二番一七 ☎〇三—一三四〇—三六一一	日本共産党 東京都港区千駄ヶ谷四丁目二番一七 ☎〇三—一三四〇—三六一一	日本共産党 東京都港区千駄ヶ谷四丁目二番一七 ☎〇三—一三四〇—三六一一	日本共産党 東京都港区千駄ヶ谷四丁目二番一七 ☎〇三—一三四〇—三六一一	日本共産党 東京都港区千駄ヶ谷四丁目二番一七 ☎〇三—一三四〇—三六一一

はた だ しげ お 畑田重夫	一橋大学名誉教授 浜林正夫	弁護士 角銅立身	国際人権活動日本委員会 議長 鈴木 亜英 事務局 長 松田 順一 東京都豊島区南大塚二-三三-一〇 東京労働会館 F 〇三-三三九四三-二四二〇	いわさきちひろ作品普及会 東京都杉並区上荻一三十一-十二 〇三-三六九一五-一〇四〇	(有)石川印刷社 代表取締役 石川 幸一 江東区森下四一九-一 304 〇三-三三八〇一-六五八一	公益財団法人 平和と労働センター 全 労 連 会 館 理事長 坂内 三夫	お茶の水文京区湯島二一四-四 〇三-三三八四二-五六一〇 F〇三-三三八四二-五六一〇九
信頼と安心の旅 (株)富士国際旅行社	東京都新宿区新宿二-一-一七 〇三-三三三七-三三七七代 F〇三-三三三七-三三七七	もつとやさしく地球とくらし 環境・人・技術 (株)きかんし	東京都江東区辰巳 二-八-二二 135-0053 〇三-五五三四-二二三四代	自費出版 民主勢力の本づくり50年。 多様な要望に応える高い技術。 相談無料。 光陽出版社・(株)光陽メディア	〇三-三三二六八-七八九九	●柳瀬正夢研究会 研究誌「ぬじ釘」は、治安維持 法に抗して反戦平和の絵筆を振る った柳瀬正夢研究の最新の成果を 紹介しています。	〒162-0044 東京都新宿区喜久井町二九 〇三-三三三〇五-七九五九 F〇三-三三三〇五-七九五二
泊・横浜事件端緒の地 料理旅館「紋左」 富山県下新川郡朝日町沼保二-八四 〇七六五-八二二-〇〇〇一 F〇七六五-八二二-〇〇三六	小林多喜二逗留の宿 福元館 神奈川県厚木市七沢二七五八 〇四六-二四八-〇三五四五 F〇四六-二四八-〇六二五八	いわきの名山湯の岳に 山代吉宗らの伝統刻む 「民主先駆の碑」探勝歓迎 連絡先 〇二四六-四二二-三五五三(渡辺)	弁護士 澤藤 統一郎 東京都文京区本郷五-三二-二二 〇三-五八〇二-〇八八八 F〇三-五八〇二-〇八八二	あかしあ法律事務所 弁護士 平山 知子 新宿区新宿一-四-一五 新宿KMビル六〇二 〇三-三三六九-〇七九〇	(株)東部合同会計事務所 葛飾区柴又一-二二-二三 〇三-三三八二六-〇五二一 F〇三-三三八二六-〇五二三	北海道合同法律事務所 札幌市中央区大通西二丁目 〇一一-二三二-一八八八 F〇一一-二三二-一四五六九	たかさき法律事務所 札幌市中央区大通西一〇丁目 第三有楽・寺島ビル七階 〇一一-二六-一七三三八 F〇一一-二六-一七七七八
さつぽろ法律事務所 札幌市中央区大通西一〇丁目四番地 〇一一-二二二-一九〇〇 F〇一一-二二二-一八八五	あさひ岳法律事務所 所長 近藤 伸生 旭川市永山四条三十四-八 〇一六六-四九七-〇〇〇一 F〇一六六-四九七-〇〇〇二	今法律事務所 弁護士 今 重一 弁護士 今 瞭美 弁護士 吉田 翔太	〒085-0835 釧路市浦見一三十四-一四 〇一五四-四二七-七三二	今野大文学碑管理委員会 責任者 能登谷 繁 旭川市三条通一六丁目左七号 〇一六六-二六-二九一	仙台中央法律事務所 仙台市青葉区同分町一三三-二〇 〇二二-二二七-二二九一	一番町法律事務所 仙台市青葉区一番町二二〇-二四 翠ビル二F 〇二二-二二六-二一九〇一	吉村駿一法律事務所 前橋市本町一-一七-一五 〇二七-二二四-八三三七 F〇二七-二二四-八四七八
小林和恵法律事務所 埼玉弁護士会所属 弁護士 小林 亮彦 所沢市北秋津七五-一 〇四-一九九八-五二二	大久保賢一法律事務所 弁護士 大久保 賢一 弁護士 村山 志穂 所沢市松葉町一-九-二五七 F〇四四-二九九八-二八六六 F〇四四-二九九八-二八六六	植田 裕 法律事務所 弁護士 植田 裕 山形市旅籠町一-二二-五三 F〇二二-三三三-一八二六七	弁護士 加藤 實 山形市木の実町一〇-一八 加藤 實法律事務所 〇二二-三六四-二九三一五 F〇二二-三六四-二九三一四	外塚功法律事務所 弁護士 外塚 功 山形市七日町一-四二-四六F 〇二二-三六三-四一五五	佐藤秀夫法律事務所 宇都宮市西二-三三-五 齊藤ビル三階 〇二八-一六三-五〇四一三 F〇二八-一六三-五〇四一五	増本法律事務所 弁護士 増本 一彦 弁護士 増本 敏子	鎌倉市西鎌倉一-三三-三 〇四六-七三三-一六九二七 F〇四六-七三三-一六九二六

- 11 -

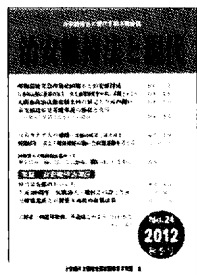
〒700-0807 岡山市北区南方二丁目八二五 F〇八六一三二一七八七七 岡山合同法律事務所 弁護士 石田 正也 弁護士 則武 透也 弁護士 上田 序子 弁護士 吳 裕麻	呉合同法律事務所 弁護士 高盛 政博 呉市中央五一一三二〇一 〇八二三一一〇二五七 恵木尚法律事務所 広島市中区上幟町三二二五 レオビル五〇一 〇八二二二二七六二二	朝本法律事務所 弁護士 山田 慶昭 弁護士 朝本 孝一 広島市中区上八丁堀三二六 第二うえのやビル 〇八二二二二二八六一 安田法律事務所 弁護士 安田 寿朗 鳥取県米子市東町二九六 〇八五九一三三一一〇一九	播磨共同経理事務所 加古郡播磨町野添一六五六一 八木ビル二〇〇 (JR土山駅3分) 〇七七八一九四一八八三七 姫路総合法律事務所 姫路市大黒堂丁五〇 〇七九一三二二〇六八四 F〇七九一三二二〇三九〇七
黒崎合同法律事務所 北九州市八幡西区黒崎三一一七 日本生命黒崎ビル四階 〇九三二六四二二二八六八 ちくし法律事務所 筑紫野市二日市北一一一五 〇九二二二五一一四二一九 F〇九二二二五一一四二二七	筑豊合同法律事務所 飯塚市新立岩六番一六号 弁護士ビル二階 〇九四八一一五五九〇三	福岡第一部法律事務所 福岡市東区香椎駅前二一五一一 稲光ビル二階 〇九二二六六二一一二六〇 F〇九二二六六七二七九五二 福岡第一部法律事務所 福岡市中央区大名二二〇一九 福岡ようきビル二階 〇九二二七二二一一二二二 F〇九二二七四一一六六二八	山口第一部法律事務所 弁護士 内山 新吾 弁護士 田中 札司 弁護士 横山 詩土 山口市中央四二二四 〇八三一九二二二二六〇〇



2012年 秋季号

『治安維持法と現代』

好評発売中



【主な内容】唯物論研究会の発足80周年と治安維持法＝鯨坂真、個人通報制度を早期に実現させよう＝鈴木亜英、大阪市政活動規制条例の制定と今後の闘い＝杉本吉史、東電福島原発苛酷事故の惨状と責任＝最大の教訓は、原発からの撤退＝伊東達也、日系カナダ人への補償＝運動の成果と波及効果＝鹿毛達雄、戦後67年 強まる戦後補償の闘いと同盟運動を考える＝近江谷昭二郎、国賠署名の飛躍的前進めざす＝神奈川の「闘いは、ここから。闘いは、いまから」＝増本一彦、生誕100周年 反戦詩人横村浩の詩と生涯＝下田城玄など。

A 5 判定価1000円、お申込は各都道府県本部へ。

治安維持法と現代を結ぶ運動理論誌

企画・編集

治安維持法犠牲者国家賠償要求同盟

桑原英武国賠同盟

名誉会長著

『治安維持法とわたし〈戦後編〉』

定価1,500円(税込み)

阪大病院に復職し、昼は学内、夜は地域で民主化運動にフル回転、さらに民主的医療運動に東奔西走。80年代からは、治安維持法国賠同盟の指導者として奮闘。資料に『生理休暇読本』『代用監獄の研究』『なぜいま、時効不適用条約か』を全文復刻収録。

申し込みは国賠同盟大阪府本部まで TEL・FAX: 06 (6772) 7555